

紙飛行機飛ばす動画参加

本県28施設ギネスに貢献

福祉の現場や学校 市内で認定式

障害者向け保険代理店業

のジェイアイシー（東京）

が、全国各地の福祉施設や学校から紙飛行機を飛ばす動画を約400人分集め、

一つにつなげた映像を制作。参加人数のギネス世界記録を樹立し、新潟市内で認定式を開いた。写真。

本県も28の施設や学校が参加。障害者福祉の現場のぬ



くもりを伝える。

挑戦したギネス世界記録

の名称は「紙飛行機をキャッチして飛ばす最大のオンラインビデオチャレンジ」。画面内の人物が左から飛ん

できた紙飛行機をキャッチし、右に投げるといふ動画をつなぎ合わせることで、紙飛行機でリレーしているように見える。

動画制作はジェイアイシーグループの社員有志が企画。福祉施設や特別支援学校などに呼びかけ、今年1

月までに477人分の動画が集まった。本県は45人で埼玉県、北海道に次いで3番目に多かった。江南高等学校特別支援学校（新潟市江南

区）や、わかあゆ社（魚沼市）、すずかけ（村上市）などが参加した。

このうち動画としてつないだときにリレーが成立する401人分の映像を選んで編集し、世界記録に認定された。ジェイアイシーによると、従前の記録は国内で打ち立てられた281人だった。

認定式はジェイアイシーとグループ会社の全国会議に合わせて、5月下旬に中央区のホテルで開かれた。

中山雅寛社長は「障害者福祉の現場は外から見えづらい。動画を通して現場にある温かい人間関係や豊かな営みを広めたい」とあいさつした。

完成した映像は動画サイト「ユーチューブ」で公開。ジェイアイシーのチャンネルで見ることができるといふ。